## EDITO ELECTION



▶発行/中川町議会 編集/議会広報特別委員会





- ●第2回臨時会
- 経済常任委員会現地調査
- ●第2回定例会【一般質問 3氏】
- ●議会日誌
- ●編集後記

# 第二回臨時会

令和3年5月21日招集

決し閉会しました。日と決し、予算補正1件を議5月21日招集され、会期を16和3年第2回臨時会は、

# 議案審議結果

予算

# ▽算補正▼令和3年度中川町一般会計

万3千円とする。 総額をそれぞれ39億4370 1549万円を追加し、予算

【原案可決】

噴射装置の補修費を追加。及び排水機場の主原動機燃料ナワクチン接種に関する費用ナロクチン接種に関する費用

# 質 疑 応 答

事の具体的内容は。問排水機場の燃料装置補修工

効的かと考えている。 差がなく、経年的に交換が有 圏補修と交換の費用に経費的



であると考える。

体的にどのようなものか。 は望ましくないとの指導は具 直接支払交付金での事業執行 会計検査院から中山間地域等 処理推進事業補助について、 問農業用廃プラスチック適正

と。 増加に繋がるとの指摘があっ分費用であり、個人の資産の分費用であり、個人の資産の

**圏**道内で同様な方法で事業執市町村はあったのか。 業執行を行い、指導のあった 問道内的にも同様な方法で事

対象となった。

行していた市町村が今回検査

という形で支援するのが筋 の中で整理すべきではないか。 所を終日休診していただく。 所を終日休診していただく。 当然、当初見込んでいた診療 報酬が減収となるため、支援 報酬が減収となるため、支援

財源は全額国費で賄われる。額に接種日数を乗じた金額。ワクチン接種医療収入との差ワクチン接種医療収入との差問休診支援金の積算根拠は。



# 事業を行うために 安心して暮らしや 経済常任委員会現地調査を実施

いました。 大富地区農業用排水路及び營平排水機場の現地調査を行大富地区農業用排水路及び營平排水機場の現地調査を行経済常任委員会は、5月28日(金)所管事務調査として

当者より説明を受けました。場では、排水設備の処理能力や稼働状況等について町担ついて町担当者と確認してきました。また、誉平排水機大富地区農業用排水路では、現況と今後の安全対策に

の状況確認や安全管理について調査します。よう、今後も必要に応じて様々な現場に出向き、施設等経済常任委員会では、安心して暮らしや事業を行える





## (諮問)

#### ▼人権擁護委員候補者の推薦 大西 英一 氏 (再任)

し答申 【「適任である」との意見を付

公社決算報告第29期中川町地 **鸡開発振興公社決算報告** ▼第29期中川町地域開発振興

報告済

当期純利益1879万68

6 7 円。

費繰越計算書 ▼令和2年度中川町繰越明許 事業名及び繰越額 報告済

○smile21福祉健康管理 修委託 システム新型コロナ対応改 100万円

○畜産クラスター施設整備事

10億5260万1千円

○どうみん割継続事業ナカガ ワ割負担金

130万6千円

○ポンピラアクアリズイング 男女浴室照明腐食交換工事 130万円

○ポンピラアクアリズイング

報告

する条例について ▼中川町税条例の 【条例一部改正】

町民税、固定資産税、 車税の所要の改正。 る法律が施行されたことから 地方税法等の一部を改正す 【原案可決】 軽自動

例について 員会条例の一部を改正する条 ▼中川町固定資産評価審査委 【原案可決】

事務処理の押印を廃止する改 固定資産評価審査委員に係る の取り扱い方指針」に基づき、 「行政手続等における押印

契約

3年度歌内本線道路改良工事 ■契約方法…指名競争入札 ▼工事請負契約の締結 (令和 (原案可決)

温水ボイラー取替工事 1030万3千円

町字誉35番地

株式会社 中川建設

代表取締役

吉田

寬

■契約の相手方…中川郡中川■契約金額…1億670万円

○ポンピラアクアリズイング 厨房冷暖房設備改修工事 693万円

〇ナポート 工事 パーク街路灯改修 572万円

予算補正

▼令和3年度中川町一般会計

予算

■歳入歳出総額に、それぞれ

○小中学校自動水栓取替工事 680万4千円

予算総額をそれぞれ39億71 2769万5千円を追加し、

39万8千円とする。

【原案可決】

一部を改正

2年度町有林立木調査委託料 設置工事などの追加。 コミュージアムセンター 帯生活支援特別給付金、令和 券負担金、町道維持補修、 及び遅延利息、地域応援商品 主な補正内容は、子育て世

保険特別会計予算補正 **▼**令和3年度中川町国民健康

前年度分療養給付費償還金の 額をそれぞれ2億4111万 107万円を追加し、 3千円とする。 【原案可決】 ■歳入歳出総額に、それぞれ 主な補正内容は、葬祭費、 予算総

## 特別会計予算補正 ▼令和3年度中川町介護保険

140万1千円を追加し、予 ■歳入歳出総額に、それぞれ

1万4千円とする。 算総額をそれぞれ2億788

#### 主な補正内容は、 【原案可決】 前年度分

390万3千円を追加し、予 算総額をそれぞれ2億638 事業特別会計予算補正 の介護給付費償還金の追加 ■歳入歳出総額に、それぞれ **▼令和3年度中川町簡易水道** 

び中川簡水配水管バイパス工 主な補正内容は、修繕費及 【原案可決】

9万6千円とする。

## ▼中川町に放射性廃棄物等を 【議員提案条例

持ち込ませない条例について

(提案理由)

意思表示をすべき時がきてい ら、中川町も受け入れ拒否の 献調査に着手していることか 道内では、既に2町村が文

川町の第一次産業を守るため 将来の安心安全、 そして中

別委員会に付託せず、本会議 あり、その件についての採決 行うべき」との動議の提出が での質疑、討論を経て採決を し付託する提案に対し、「特 に条例を制定するもの。 ■議長より特別委員会を設置

# 賛成4(反対2)

ことに決定。 質疑、討論を経て採決をする 賛成多数により本会議での

■条例の制定についての採決 賛成4(反対2) [原案可決]

を求める意見書 化に向けた施策の充実・強化 ・林業・木材産業の成長産業

地方財政の充実・強化に関

する意見書 ▼義務教育費国庫負担制度堅

現に向けた意見書 算確保・拡充と就学保障の実 持・負担率ー/2への復元、 ▼2021年度北海道最低賃 「30人以下学級」など教育予

※意見書の要旨は、5~6ペ 基づき関係各位に送付。 金改正等に関する意見書 ■地方自治法第99条の規定に

を改正する議会規則について 【会議規則に伴うも ・中川町議会会議規則の一部 (議会運営委員会)

名又は記名押印に改正。 環境整備及び請願手続きを署 支援策をはじめ活動しやすい 議員活動と家庭生活の両立

【原案可決】

## ▼閉会中の継続調査の申し出 (総務常任委員会)

事件

地域教育力の向上について

る施策について

期限

令和3年第3回定例会まで。

# ▼閉会中の継続調査の申し出

産業振興対策の現況と今

について

る施策について

## 閉会中の継続調査の申し出 (議会運営委員会)

事件

の運営に関する事項につ 本会議の会期日程等議会

令和3年第3回定例会まで。 【継続調査決定】

ついて 医療・ 福祉施設の運営に

住民交通機関対策について

総務常任委員会にかかわ

【継続調査決定】

(経済常任委員会)

事件

後の展開について

・農林業振興政策について

・有害鳥獣対策について 公共施設の今後のあり方

経済常任委員会にかかわ

令和3年第3回定例会まで。 【継続調査決定】

いて

### 疑 応

# ▼令和3年度中川町一般会計

けあらゆる角度から今回の件 員会を開催し、再発防止に向 の不手際によるもの。懲罰委 答今回の件については、職員 任の所在を明らかにすべき。 委託料の未払いについて、責 を検証し対応を検討する。 **問令和2年度町有林立木調査** 

定例会までに間に合わなかっ の段階に進みたい。順序につ 形で対応すべきかを検討し次 いてはご指摘のとおりだが本 いう事ではなく、どのような **圏**決して先延ばしにしようと 案すべき。順序が違うのでは。 部の責任を明確にした上で提 問補正予算を提案する前に内

問エコミュージアムセンター 壊したものか。 車庫設置工事は降雪により倒

が張り出し、暖気の日に硬く **答**例年にない降雪により雪庇 なった雪庇の全てが落ち、 の塊が車庫を直撃したもの

**答**ご指摘のとおり、 のではないか。 のか。点検やチェックが甘い 問管理体制に問題は無かった 日頃の維

> 回については、高所であり改 責任とは考えていないが、今 と考えている。全てを自然の るチェックなど改め進めたい 善策も難しくこのような結果 持管理について、見回りによ

るのか、又、医療用について 内山議員 研究施設から出る核 は受け入れるのか。 廃棄物はどのような扱いにな 持ち込ませない条例について ▼中川町に放射性廃棄物等を

2項の規定に該当する。 医療 質の利用は妨げないというこ 用とは診療としての放射性物 連施設等として条例第2条第 小川議員]研究施設も原子力関

7

ないか。 げて検討した方がよいのでは 反対討論 全議員で深く掘り下 持ち込ませない条例について 中川町に放射性廃棄物等を

重視するため、 中川の自然の魅力と安全性を 賛成討論第一次産業を守り、 賛成する。 この条例には



#### 中川町に放射性廃棄物等を持ち込ませない条例

(目的)

- この条例は、放射性廃棄物等を持ち込ませないことにより、現在及び未来にわたって、先人から受 第1条 け継いだ自然豊かな郷土を残し、町民の生命と財産を守り、健康で安心して暮らせる生活環境を保障する とともに、自然と調和した町の発展に資することを目的とする。 (定義)
  - 第2条 この条例において「放射性廃棄物等」とは、次に掲げるものをいう。
    - (1) 原子力関連施設から発生する使用済燃料及び当該使用済燃料を再利用又は廃棄する過程で発生する 全ての放射性廃棄物
    - (2) 原子力関連施設から発生する全ての放射性廃棄物及び原子力関連施設の事故により発生する放射性 廃棄物

(基本原則)

- 第3条 町は、いかなる場合も、放射性廃棄物等を町内に持ち込ませない。
  - 2 町は、放射性廃棄物等の処分、保管及び研究などに関する全ての調査並びに原子力関連施設の建設 を受け入れない。
  - この条例は,医療用放射性物質の利用を妨げるものではない。

(町の責務)

町は、基本原則にのっとり、まちづくりを推進しなければならない。 第4条

(町民の責務)

第5条 町民は、基本原則が遵守されるよう協力しなければならない。

令和3年6月15日

北海道中川郡中川町議会議長 佐藤 輝雄

#### 林業・木材産業の成長産業化に向けた 施策の充実・強化を求める意見書

主な要請内容は次の通りです。

- . 森林の多面的機能を持続的に発揮し、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するため、適切な間伐 と伐採後の着実な再造林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予 算を十分に確保すること。
- . 森林資源の循環利用を通じて、林業・木材産業の成長産業化を実現するため、ICT等の活用による林業イノベーションの推進、生産・流通体制の強化、都市の木造化などによる道産木材の販路拡大、森林づ くりを担う人材の育成などに必要な支援を充実・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和3年6月15日 内閣総理大臣他10名 宛

北海道中川郡中川町議会議長 佐藤 輝雄

#### 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」 など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

主な要請内容は次の通りです。

- 1. 国の責務である教育の機会均等・水準の最低保障を担保するため、義務教育費を無償とするよう求めます。少なくとも、義務教育費国庫負担制度を堅持し、当面、義務教育費国庫負担金の負担率を1/2に復 元されるよう要請します。
- 2. 「30人以下学級」の早期実現にむけて、小学校1年生~中学校3年生の学級編制標準を順次改定するよう求めます。当面、中学・高校への「35人以下学級」拡大を求めます。また、地域の特性にあった教育環境整備・教育活動の推進、住む地域に関係なく子どもたちの教育を保障するため、計画的な教職員定数改善 による実質的な教職員増の早期実現、教頭・養護教諭・事務職員の全校配置の実現のため、必要な予算の 確保・拡充を図るよう要請します。
- 3. 給食費、修学旅行費、教材費など保護者負担の解消や、図書費などについて国において十分な確保、拡 充を行うよう要請します。
- 4. 就学援助制度・奨学金制度の更なる拡大、高校授業料無償化に対する所得制限の撤廃など、就学保障の
- 充実に向け、国の責任において予算の十分な確保、拡充を図るよう要請します。 . 高校授業料無償制度への所得制限撤廃とともに、朝鮮学校の授業料無償化適用除外撤回を実現するよう 要請します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、提出する。

令和3年6月15日 内閣総理大臣他7名 宛

北海道中川郡中川町議会議長 佐藤 輝雄

#### 地方財政の充実・強化に関する意見書

主な要請内容は次の通りです。

- 1. 社会保障、防災、環境、地域交通、人口減少、デジタル化対策など、増大する地方自治体の財政需要を 的確に把握し、これに柔軟に対応し得る地方一般財源総額の確保をはかること。
- 新型コロナウイルス対策として、ワクチン接種体制の構築、感染症対応業務を含めた、より全体的な体 制・機能の強化、その他の新型コロナウイルス対応事業、また地域経済の活性化まで踏まえた、確実な財源措置をはかること。
- 3. 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫していることから、地方単独事業分も含めた十分な社会保障関連経費の拡充 をはかること。また、人材を確保するための自治体の取り組みを支える財政措置を講じること。 4. デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化については、自治体の実情を踏まえると
- ともに、目標時期の延長や一定のカスタマイズを可能とするなど、より柔軟に対応すること。また、地域 経済を活性化させるためにも、デジタルシステムの標準化による大手企業の寡占を防止することや、地域 でデジタル化に対応する人材育成をはかるなど、地域デジタル社会推進費の有効活用も含めて対応するこ
- 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保を はかること。
- . 会計年度任用職員制度について、法の主旨に基づいて当該職員の処遇改善が求められていることから、引き続き所要額の調査を行うなどして、さらなる財政需要を確実に満たすこと。また、処遇改善額が明確 となるよう配慮すること
- 7. 森林環境譲与税の譲与基準については、より林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直す
- . 地域間の財源偏在性の是正にむけては、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な改善を行うこと。 また、コロナ禍において固定資産税の軽減措置等が行われたことはやむを得ないものの、各種税制の廃
  - 止、減税を検討する際には、地方6団体などを通じて、自治体の意見や財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないよう対応をはかること。
- 9. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、小規模自治体に配慮した段階補正の強化な ど対策を講じること。
- 10. 地方交付税の法定率を引き上げるなど、引き続き、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組 むこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、提出する。

令和3年6月15日 内閣総理大臣他7名 宛

> 北海道中川郡中川町議会議長 佐藤 輝雄

#### 2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

主な要請内容は次の通りです。

- 1. 「より早期に全国加重平均が1,000円になることを目指す」ことが堅持された「経済財政運営と改革の基
- 本方針(骨太方針)」を十分尊重し、経済の自律的成長の実現に向けて、最低賃金を大幅に引き上げること。 . 設定する最低賃金は、経験豊富な労働者の時間額が、道内高卒初任給(時間額1,036円)を下回らない水 準に改善すること。
- 厚生労働省のキャリアアップ助成金など各種助成金を有効活用した最低賃金の引き上げを図ること。同 時に、中小企業に対する支援の充実と安定した経営を可能とする実効ある対策をはかるよう国に対し要請 すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、提出する。

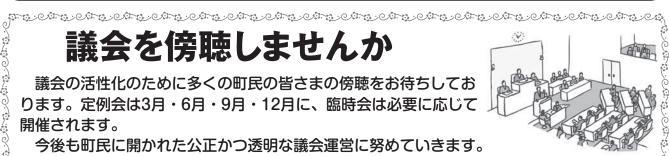
令和3年6月15日 北海道労働局長他1名 宛

北海道中川郡中川町議会議長 佐藤 輝雄

#### 議会を傍聴しませんか

議会の活性化のために多くの町民の皆さまの傍聴をお待ちしてお ります。定例会は3月・6月・9月・12月に、臨時会は必要に応じて 開催されます。

今後も町民に開かれた公正かつ透明な議会運営に努めていきます。



# 問 中川 町農業振興計画について

# 出来なかったところも多いと認識している 農業情勢の変化に十分な対応が

至っていることを認識せざ 等で町民からご指摘を受け を振り返ると、 画書を再読し、この10年間 えています。 画の一部見直し最終年を迎 年に策定し、平成29年に計 10年間の計画期間で平成 については、 るを得ないところです。 や課題が解決されず現在に ているように、多くの問題 第7次農業振興計画 今年度までの 改めてこの計 町民懇談会

います。 業者人口の減少や将来に向 より、 けての意欲の低下を招いて 禍など、想定外の災害等に 部地震や、 平成30年の北海道胆振東 更なる農家戸数・農 この度のコロナ

農支援条例のもと3件の新 興センターの設立や新規就 産クラスターによる大規模 規就農者の受け入れや、畜 の大きな変換が見られまし 畑作部門では、 酪農部門では、農業振 主要作物

> 望を反映した、もう一歩踏 把握し、農業者の意見や希 映と本町の現状をしっかり の施策や、 計 ると痛感しています。 み込んだ振興策が必要であ ・農業・農村基本計画」 たに閣議決定された「食料 村振興推進計画」や国で新 の「第6期北海道農業・農 とは評価できるところです。 手厚い支援を決断されたこ 後に向けての大きな期待と 搾乳法人の設立も受け、 今年度「第8次農業振興 画」の策定にあたり、道 現在の農政の反

> > くのか。

集落対策をどう展開してい が不可欠であると考えるが

1 そこで次の点について 「第7次農業振興計画」 質

るために、計画期間10年は 農業施策を的確に反映させ ぐるしく変わる経済情勢や し、 を策定するにあたり、目ま 2. 「第8次農業振興計画 見直しと対策を行ったのか についてどのように評価を 中間年にはどのような



平木総司 議員

妥当と考えるか。 反映させるのか。 業者等の意見をどのように また、 農

3. 農業振興には集落対策

て、 えるか。 就農者対策についてどう考 新規作物の振興や新規 畑作・園芸部門につい

#### 石垣町長

は、担い手や労働力の不足 畑作・園芸部門において

だった。本計画は策定から 興計画」は、リーマンショ とができなかったことは一 策の推進に反映させたもの 新規就農対策等、 を実施、振興作物の変更や 度に農業関係者と意見交換 5年後に見直し、平成29年 するという状況下での策定 太平洋パートナーシップ ック後の景気低迷の中、 (TPP) 協定などが進展 大きな見直しを行うこ 「第7次中川町農業振 新たな施 環

> 認識している。 勢の変化に十分な対応がで ことを俯瞰すると、農業情 農業生産額が減少している きなかったところも多いと つの反省点です。結果とし て、当時からの農家戸数や

振興計 ことから、より時代に対応 感じています。町の総合計 う計画期間は率直に長いと 対応していくには10年とい 2. 農業の施策や環境の変 在より短くする方向で検討 とが妥当であると考え、 るような期間で策定するこ 画も5年という期間である 時代の情勢、変化に柔軟に いて詳細に総括いたします。 は、各施策の実施状況につ しているところです。 し町の各種計画とも連動す 今後「第8次中川町農業 議員ご指摘のとおり 画」を策定する際に 現

るよう努めます。 は、農業者や農業関係機関 を的確に反映したものとす し、計画期間も含めニーズ ・団体との意見交換を実施 計画策定にあたりまして

> のと考えています。 分野よりリスクが少な 設備投資がしやすく、他の 比較的安価であることから 対策においても初期投資が す。施設園芸は、新規就農 が大きな課題となっていま

いも

興計画」で新規作物として ているところです。 けされていない状況です。 は全く経済品目として作付 るまでもなく農業者の間で 目では、経営経済評価をす 的で栽培されている一部品 した物もあります。伝承目 目には、既に作付けが減少 ンド化を推奨されている品 振興されている品目やブラ 対策を講じていきます。 が必要不可欠であると考え 為にはスマート農業の推 に、集落機能を維持させる 大な農地を保全するととも 少傾向が続いています。 道の施策動向を注視 「第7期中川町農業振 今後も 広 し、

に十分な技術であると認識 者の不足する経験を補うの した施設園芸は、新規就農 スマート農業技術を活

者が就農しているものの減

人口については、

新規就農

農村地域における農家

# 問 様々な取り組みを今後も進めていく 石垣町長の行政の取り組みについて

いて。 平等を取り入れた施策につ るとしていますが、公平と な持続可能な取り組みをす のとおりご質問いたします。 すい説明と透明性をもって 運営において、公平で平等 す。これらの観点から、次 取り組むと述べておられま るにあたり町民に分かりや 1点目、町長は行財政の 石垣町長は、町政を進め

信用金庫の融資3000万 補助金1892万円、 付金が2500万円、 2020年9月に破綻しま 業「イノチヲツナグ」は、 年により施設の機能面や安 した。資金の内容は国の交 とその対処について。 かどうか、又これらの調査 全面の課題が生じているの きた経緯がありますが、経 整備で柵渠排水整備をして 3点目、<br />
エゾシカ活用事 2点目、本町は農業基盤 町の

> 円の計7892万円とな についてこの三点について せざるを得ない場合の事由 ないのかどうか、また返還 万円を返還しなければなら 国から交付された2500 がありました。中川町は、 ています。破綻の経緯報告 年2月9日と10日に説明 町民への説明が202

#### 石垣町長

り方など、持続的で公平・ ですが、令和2年度の当初 と」を申し上げました。 サービスの構築を目指すこ について納得の高い、 平等な住民サービスの検討 域交通機能や入浴助成のあ 住民バス運行を主とした地 続に向けた諸課題とともに、 予算提案時に趣旨説明で 「JR北海道の宗谷本線存 り入れた施策について」 1点目の 一公平と平等を



豊 議員

小池

イヤー して、入湯税の創設、 昨年度は、 関係者も含め

で整備した排水施設の維持 続的に取り組んできました。 働のまちづくりに向け、 伺う説明会の開催など、 た、住民の皆様のご意見を ける事業点検・見直し、ま 務事業評価や予算編成にお その他、行政内部による事 であるものと考えています。 をいかに獲得するかが重要 付金など、外部からの資金 的な行政運営には補助金交 を進めるところです。持続 続き住民バス運行の見直し い金があり、本年度も引き 浴、冬期生活支援、敬老祝 水道料金の改正、高齢者ハ て協議した主な事務事業と 2点目の「農業関連事業 支援、健康づくり入

> した。 これまで土地改良法に基づ 排水路整備、町による小排 は不可欠な基盤施設であり 水路等の整備を重ねてきま 水路整備、道営による支線 ための流路で、農業生産に 国営事業による幹線排

どの対策に努めております。 設置から長期間経過し老朽 置や安全対策設備の更新な て応急的な注意喚起物の設 所については、状況に応じ 化による破損等が著しい箇 対策を講じておりますが、 転落防止対策が必要なこと 者など水路沿い歩行者等の 渠形式の排水路は、非農業 は無いものと考えておりま ろ機能面に大きな支障をき ておりますが、現在のとこ から、水路に蓋等を設置し たす経年劣化等による損壊 ^。道路に近接並行した柵 3点目のエゾシカを有効 今年度も一部修繕を行っ

業交付金2500万円のう 事業主体のフォーシーズン 地域経済循環創造事業は、 活用した「イノチヲツナグ ・アカデミー合同会社に交 した地域経済循環創造事

防止や地下水の排除を行う 主として農地等の湛水被害 業排水路につきましては、 管理について」ですが、農

> ち国費分1875万円につ るところです。 いて、総務省と一部返還に ついての協議を継続してい

ころであります。 ことについても、弁護士を うものと、法人の破産によ 通じ警察に相談していると 類が実績報告に添付された まして虚偽の支払い証拠書 っているところで、合わせ 点として返還額の協議を行 る財産処分に伴うものの2 機械代金の一部未払いに伴 返還事由につきましては

報告させていただきます。 ありましたら、速やかにご これらの協議に進展等が

#### 再質問

という指摘がありましたの は致しませんのでご理解の で、今回は関連する再質問 ところ、質問事項と異なる ほどよろしくお願いいたし 般質問で関連質疑をした 第一回定例会にお 7



進めているが、

諸課題はない

く諸事業について継続として 2期の交付金で、取り組むべ

# 問

# まち・ひと・しごと創生総合戦略の現況について

# 計画策定の条件や経費分担、地域の把握状況、業務実績 を総合的に考慮し、委託の意味、内容を判断していく

出を目指すとあるが、 業の振興で、新たな雇用の創 この具現化の状況と新型コロ 2. 関係人口の拡大とあるが な成果とその経過について について』お伺いします。 減少が予想される。 分の1すら割り込み、更なる 最高時の4分の1どころか5 であります。中川町の人口は 通りの数値が示されたところ 表されたところであり、 ナとの対処について 20 「地方創生」の状況と課題 地域の特色を活かした産 田舎暮らし希望者の移住 年国勢調査の速報値が発 『我が町 具体的 予想

> 町長の意見と今後の展開をお させるとあるが如何でしょう るようなやり方は地方を疲弊 伺いします。 わせて、政府が上から統制す 交付金で地方自治体を競 『報道での指摘事項ついて』

> > ります。

どの効果を期待するのは無理 東京本社の企業が請け負って ※戦略の7割がコンサルタン りかねない。 がある。人口の奪い合いにな 地方人口に歯止めをかけるほ 2. 都市部に住みながら地方 ト会社に外注され、 と交流する関係人口の増加で 過半数を

られる町としての介護・医療

高齢者がずっと住み続け

ように受け止めるか。 いたとの報道があるが、

我が町として、地方創生第

定住化の状況について

少社会に対応した持続可能な 施策を着実に実行し、人口減 てのライフステージにおける 度から5年間を計画期間とし 「乳幼児から高齢者まですべ この総合戦略は、 令和2年

一成 議員 鎌塚

ます。 地域づくりを目指す」 社を目指して準備を進めてい 複合的な機能を有する地域商 スペース連携事業」について 社と東京都世谷区サテライト 目標を掲げ推進しています。 ⑤高齢化対策など5つの基本 口の拡大④移住・定住の促進 て支援②産業の振興③関係人 してスタートしました。 この実現に向けて、 とりわけ、 「中川町地域商 ものと ① 子 育

状況と課題について』 『我が町の「地方創 生

0

ります。 労働力不足が大きな課題であ による展開を進めてまいりま 雇用創出については、 1点目の産業の振興による しかしながら慢性化する 情報誌

どの

よる日本大学文理学部・地域 訪問交流を控えざるを得ませ 染症の影響で関係する方々の 2・3は関連してお答えし インターネット交流に 新型コロナウイルス感

> 制を整備し協議を進めてまい 況の中、出来るだけ早期に体 働き手の確保が一層困難な状 ており、さらに効果的な展開 農者確保などで、 を検討してまいります。 おこし協力隊の活用や新規就 介護・医療については、 順調に進め

> > との交流を大切にして、コス 特色を持つ個人、法人、地域

ト意識を持ちながら進めてま



外国人介護実習生の教育を行っている旭川福祉専門学校

いて 『報道機関の指摘事項につ

創生の取り組みを進めてまい 争もあるものと認識していま もあるものと十分に認識して のご指摘でありその様な側面 府の統制については、 力・助け合い、中川町の地域 おります。一方では適度な競 1の自治体機関の競争や政 他の自治体との連携・協 有識者 との答弁あり

2. 関係人口の取り組みにつ ります。 いては、本町にはない強み、

について、 内容を判断してまいります。 定の条件や経費分担、 た。今後については、 注により戦略案の策定を進め 道内資本の専門事業者への外 いります。 把握状況、業務実績などを総 合的に考慮し、委託の有無や 最後の総合戦略の策定状況 第2期総合戦略は 計画策 地域の

については最終年に判断した サテライトショップの存続



# 議

4期成会定期総会

令和3年度中川町高齢者 【士別市】

就労センター総会

役員会・総会・専門部会 上川地方総合開発期成会

上川北部市町村議会議長 (5月定例会・総会) 【旭川市】

14 日

令和3年度中川町観光協 会通常総会 (幌加内町)

17 日

18 日 // 令和 3 年度中川町商工会 第8回全員協議会 第4回議会運営委員会

通常総会

21 日 // 第2回臨時会 第9回全員協議会

// 第1回総務常任委員会

第2回経済常任委員会 第1回経済常任委員会 (現地調査)

日本大学文理学部と中川町との相互連携・協力に関する 包 括 協 定 書 調 印 式

日本大学文理学部との協定調印式

第10回全員協議会

15 日 第5回議会運営委員会 第11回全員協議会

15 日 北海道電力ネットワーク 第2回定例会

••••••••••

ター所長来庁

道中川町との相互連携・ 日本大学文理学部と北海

//

第4回広報特別委員会 西天北五町衛生施設組合 議会第2回臨時会

8 日 13 日 第12回全員協議会 第5回広報特別委員会

町議会の仕組みや運営に関心があり

ばなりません。

会第1回臨時会

19 16 日 日 第13回全員協議会 第6回議会運営委員会

第3回臨時会

25 日 24 日

第2回総務常任委員会 上川北部消防事務組合議

㈱天塩ネットワークセン

協定に関する包括協定調

町行政及び地域社会の発展に関心のある 方のご応募をお待ちしております。

応募条件

(若干名)

・満18歳以上の町民で、 政委員でない方 公務員、 各種行

町議会のしくみや運営に関心がある方

町政及び地域社会の発展に関心のある 方

#### 任期

着任の日から2年とし、 再任は妨げな

職務の内容

年4回開催の定例会に出席し、 見を文書等により提出 その意

により提出 「議会だより」に関する意見を文書等

でお問い合わせください。 詳しくは議会事務局☎7‐2944

# 町議会モニターを **募集しています**

進するため、町民からの要望や提言及び を設置しています。 意見等を広くお聞きし、今後の議会運営 に反映していく目的で 町議会の円滑で民主的な議会運営を推 「町議会モニター」

私たちは様々な対応策を講じ、 日々生活を送っておりますが、時 ましたが、依然として油断を許さ 分たちのため、町民のため、医療 が過ぎ去るのは早いもので、新型 ない状況で長期戦を覚悟しなけれ コロナウイルスが発生してから、 ナウイルス感染症に向き合ってき 人のためと、支え合いながらコロ 私たちは自然界の中で何気なく

自

となり、今後の議会運営の活動に 動の一環として、 現在、自分にできることは、住民 止という形となっております。 世界。ただひとつ気がかりなこと すようよろしくお願いいたします 努めるよう心掛けておりますので 意見でも頂くことが日々の原動力 民へお声を掛け、どんな小さなご の代弁者であることから、議員活 が開く事ができず、やむを得ず中 会がさらに遠ざかり、議会報告会 は、こういった形の中で町民と議 を理由にどこまで制限されるのか 今後とも忌憚なくご意見を賜りま これまでとは何か一つ二つ違った コロナ禍による変化が続く中で 個人の自由や権利はコロナ対策 地域を回り、 住

#### 議会広報特別委員会 委員長

英

小 佐々木

員

